

(別表) 評価項目・基準

評価項目	評価の着目点		判断基準	評価 ウェイト
企業評価	業務実績		次の順位で評価する。 ①温泉街における景観形成ガイドラインの作成またはそれに類する業務実績を有する。	5
			②景観形成ガイドラインの作成またはそれに類する業務実績を有する。	3
配置予定技術者の 経験及び能力	管理 技術者	資格要件	次の順位で評価する。 ①技術士（総合技術管理部門（都市及び地方計画））を有する。	5
			②技術士（建設部門（都市及び地方計画））またはRCCM（都市計画及び地方計画）を有する。	3
		専門技術力	次の順位で評価する。 ①温泉街における景観形成ガイドラインの作成またはそれに類する業務実績を有する。	5
			②景観形成ガイドラインの作成またはそれに類する業務実績を有する。	3
	担当 技術者	資格要件	次の順位で評価する。 ①技術士（建設部門（都市及び地方計画））を有する。	5
			②RCCM（都市計画及び地方計画）を有する。	3
		専門技術力	次の順位で評価する。 ①温泉街における景観ガイドラインの作成またはそれに類する業務実績を有する。	5
			②景観ガイドラインの作成またはそれに類する業務実績を有する。	3
実施方針・業務フ ロー・工程表	業務 理解度	業務内容の 理解度	業務の目的、条件、内容の理解度が高い場合優位に評価する。	10
		実施方針の 妥当性	課題に対する取組み方針や実施方針の妥当性が高い場合に優位に評価する。	10
		業務フ ロー、工程表 の的確性	作業スケジュールや策定プロセスなどの工程が的確であり、確実な業務の遂行が見込まれる場合に優位に評価する。	10
特定テーマに対 する技術提案	業務 提案度	特定テーマ に対する的 確性・実現 性	特定テーマに対し、具体性、的確性、実現性が適切である場合に優位に評価する。 ① 常磐地区の特性を踏まえた、景観デザインの考え方・方向性について ② 地域との合意形成の進め方について	30 ※ ①：20点 ②：10点
ヒアリング	コミュニケーション 能力、提案意欲		質疑に対する的確な応答であること、提案に意欲が感じられる場合に優位に評価する。	10
見積額	業務コストの妥当性		見積額に関する評価。	5
評価点合計				100

※ 業務実績については、過去10年間のものとする。

※ 100点×委員数が総合点の満点となる。総合点の50点×委員数を合格の最低点とする。